

自主的・協働的に学ぶ

第1回授業研究会

5月31日（火）、今年度1回目の授業研究会を行いました。お招きした講師の先生は、石田 喜美先生（横浜国立大学 准教授）、矢島 孝幸先生（横浜市立二谷小学校 校長）、宮崎 里子先生（横浜市立西寺尾第二小学校 校長）、辻 健先生（筑波大学附属小学校 教諭）の4名の方々です。今年度は、「自ら問い、自己選択、自己決定して学び続ける子どもの育成」をテーマに授業研究会を行い、授業力を向上させていきます。

3年2組

単元名 ペアの4年生となかよくなるあそびを考えるためにインタビューをしよう

教材名 「もっと知りたい、友だちのこと」（光村図書 3年）



「ペアの4年生と仲良くなるための遊びを考える」という目的をもって、4年生にインタビューをしました。インタビューをするときには、何のためにインタビューをするのかを考えて質問内容を考えて決めること、詳しく質問するためには、相手の話をよく聞くことを学びました。

今日、さいしょにインタビューをして気づいたことがありました。それは、あそびにつながるインタビューをしていなかったことです。次は、あそびについてのインタビューをしたいです。

5年2組

単元名 メダカ復活プロジェクト ～メダカの誕生・成長に必要な条件とは～

参考資料 『みんなと学ぶ小学校理科 5年』（光村図書）



「白幡小学校の子ども水族館にメダカを復活させる」という目的をもって、メダカの誕生・成長のために、必要な条件について考えました。

メダカを飼って、新しく知ったことがたくさんありました。例えば、メダカは1日にエサをどれくらい食べるのか、水換えはどうやってするのか、水草や砂利はあった方がいいのか、などです。疑問がたくさんあって、それをグループの人たちと調べて、新しく解決して、グループの人たちともっと関わりを深められたかなと思いました。